資料１

1　人権全般に関する啓発（地域共生課）

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	1
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	①	人権を尊重する意識の醸成	
具体的な取り組み	A	人権全般に関する啓発	
内容		人権に関する展示や広報誌を活用した情報提供、人権擁護委員と連携した啓発活動等を行い、人権を尊重する意識の醸成に努めます。	

数値目標	人権に関する啓発回数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
８回	８回	11 回	９回	９回	10 回	10 回	10 回

予定（令和７年度）	①人権擁護委員が小学校や福祉会館で人権教室を実施するサポートを行う。 ②人権週間等に合わせて広報誌で啓発記事を掲載する。 ③人権週間等に合わせて啓発パネルの展示を実施する。 ④人権擁護委員と連携し、市内の小中学校が人権作文や作品のコンクールに参加することをサポートする。 ⑤わいわいフェスティバルで、人権擁護委員と協働して啓発を行う。 ⑥市図書館で開催予定の人権擁護委員による人権絵本読み聞かせのサポートを行う。
実績（令和７年度）	①　人権擁護委員が小学校で人権教室を実施するサポートを行った（３回）。 ②　人権週間等に合わせて広報誌で啓発記事を掲載した（１１月） ③　人権週間等に合わせて図書館で啓発パネルの展示を実施した。 ④　人権擁護委員と連携し、市内の小中学生が人権作文や作品のコンクールに参加することをサポートした。 ⑤　わいわいフェスティバル・市民まつりで、人権擁護委員と協働して啓発を行った。 ⑥　市図書館で開催された人権擁護委員による人権読み聞かせのサポートを行った。
分析評価	人権擁護委員と連携した活動が実施できた。今後も人権擁護委員と連携し、市内で人権啓発を続けていく。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	①人権擁護委員が小学校や福祉会館で人権教室を実施するサポートを行う。 ②人権週間等に合わせて広報誌で啓発記事を掲載する。 ③人権週間等に合わせて啓発パネルの展示を実施する。 ④人権擁護委員と連携し、市内の小中学校が人権作文や作品のコンクールに参加することをサポートする。 ⑤市図書館で開催予定の人権擁護委員による人権絵本読み聞かせのサポートを行

	う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	2
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	①	人権を尊重する意識の醸成	
具体的な取り組み	B	人権相談の充実	
内容		「女性の人権ホットライン」等法務省が開設する人権関係相談窓口を周知するとともに、本市においても人権擁護委員相談を開設し、人権に関する相談ができる環境の充実に努めます。	

数値目標	市内においての人権相談開設回数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
12 回	12 回	12 回	12 回	12 回	12 回	12 回	12 回

予定（令和７年度）	①人権擁護委員が日進市役所において人権相談を開設する支援を行う。 ②市民向けに人権相談窓口の周知として、広報誌やホームページの他、図書館のパネル展示時等でも周知を行う。
実績（令和７年度）	①　人権擁護委員を支援し、原則、毎月第３水曜日に人権相談を開設できるようサポートした。 ②　広報誌、ホームページへの掲載や、図書館・わいわいフェスティバル・市民まつり等での展示や啓発活動を通して、市民へ人権相談窓口の周知を行った。
分析評価	人権相談の件数が令和６年度と比較して２倍以上増加した。引き続き、人権相談の知名度をあげていく必要がある。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	①　人権擁護委員が日進市役所において人権相談を開設する支援を行う。 ②　市民向けに人権相談窓口の周知として、広報誌やホームページ等で周知を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	3
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	①	人権を尊重する意識の醸成	
具体的な取り組み	C	人権教育の充実	
内容		人権週間等を中心に、校長講話、児童生徒集会、学級活動等に取り組み、児童・生徒の人権意識を高めます。	
予定 （令和７年度）	人権週間を、人権教育を重点的に実施する場とし、校長講話、児童集会、学級活動、人権教室等、各学校で人権の意識を高めるさまざまな取り組みを実施する。		
実績 （令和７年度）	人権週間において、校長講話、児童集会、学級活動、人権教室等を行った。 ある学校では、全校生徒に向け、東日本大震災で被災した方からの講話を実施した。		
分析評価	講話を通じて、「被災時でも男女問わず、人権が守られるべきであること」「被災が起きる前にこそ、男女の性差や様々な性を理解し、すべての人が平等に安心して過ごせるにはどうしたらよいかを考えることの重要性」を学び、人権に対する意識が高まった。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	人権週間において、校長講話、児童集会、学級活動、人権教室等、各学校で人権の意識を高めるさまざまな取り組みを実施する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	保育課	施策 No.	4
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	①	人権を尊重する意識の醸成	
具体的な取り組み	C	人権教育の充実	
内容		保育士の人権意識の向上に努め、人権尊重を視点に入れた保育を推進します。	

予定 （令和７年度）	男女平等な社会に向けた意識づくりの内容を含めた研修への参加等により、日々の業務に繋げていく。
実績 （令和７年度）	保育士を対象として、障害者差別解消法や子どもと保護者支援に関する人権課題を中心とした研修を開催した。 【開催日と出席人数】９月４日 11 人、９月 27 日 11 人、10 月 29 日 21 人
分析評価	研修参加及び参加者のフィードバックにより、意識向上につながり、人権を尊重した保育を推進することができた。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	研修への参加等により、引き続き、保育士の人権意識の向上に努め、人権尊重を視点に入れた保育を推進する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	5
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	A	ジェンダーに対する固定的意識解消の啓発	
内容		講座等の開催や情報誌の発行、市ホームページや情報コーナーの整備・活用等を行い、ジェンダー平等に関する情報を提供し、性別に対する固定的役割分業意識の解消に向けた啓発を行います。	

数値目標	人権・男女共同参画情報コーナー図書貸出数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和12年度（目標値）
63冊	41冊	37冊	45冊	43冊	24冊	80冊	100冊

予定（令和７年度）	にぎわい交流館の情報コーナーの知名度を上げるため、SNS（インスタグラム）を利用した情報発信をする。
実績（令和７年度）	SNS（LINE、インスタグラム）やにっしんテレビを利用してにぎわい交流館の情報コーナーを紹介する情報発信を行った。
分析評価	にぎわい交流館の情報コーナーの知名度を高めたとは言い難い。利用者が多いとは言えない。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	情報コーナーの周知をするために、広報誌への掲載や公共施設へのポスターの設置を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	6
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	A	ジェンダーに対する固定的意識解消の啓発	
内容		図書館と連携し、男女共同参画週間等にあわせ、関連図書の紹介等を行います。	
予定 （令和７年度）	６月の男女共同参画週間に合わせ、関連図書を設置する。		
実績 （令和７年度）	６月の男女共同参画週間に合わせ、関連図書の設置及び啓発パネルの展示を行った。また、週間中に人権擁護委員による人権絵本読み聞かせイベントを実施した。		
分析評価	性別にとらわれず、個性を尊重する大切さを参加者に伝えることができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	６月の男女共同参画週間に合わせ、関連図書の設置及び啓発パネルの展示を行う。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	7
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	B	印刷物等のジェンダー平等に配慮した表現	
内容		市が発行する印刷物等について、「にっしんの表現指針」に基づくジェンダー平等に配慮した表現の徹底を市職員に周知します。また、市民及び市職員に対し男女平等に関する施策についての苦情を申し出ることができる苦情処理制度の周知を図ります。	
予定 （令和７年度）	職員掲示板を活用し、表現指針の活用を各課に呼びかける。 苦情処理制度について、市ホームページと窓口で、引き続き周知を図る。		
実績 （令和７年度）	各課からの問い合わせに対して、表現指針に沿った表現を心がけてもらう旨を伝えた。 苦情処理制度について、市ホームページと窓口で周知した。		
分析評価	各課を通じて、関係団体や関係業者へも「にっしんの表現指針」を伝えてもらう必要がある。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	職員掲示板を活用し、表現指針の活用を各課に呼びかける。 苦情処理制度について、市ホームページと窓口で、引き続き周知を図る。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	情報広報課	施策 No.	8
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	B	印刷物等のジェンダー平等に配慮した表現	
内容		広報やホームページに掲載する情報の表現について、ジェンダー平等の配慮を徹底します。	

予定 （令和７年度）	広報紙やホームページ、SNS 等における情報発信について、人々の多様なあり方を表現するよう取り組む。
実績 （令和７年度）	広報紙及びホームページのイラストや文言について、人々の多様なあり方を表現した。
分析評価	広報紙及びホームページを閲覧した人に対し、性別に関する固定的な役割分担意識の解消に一定の効果があったものと考える。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	広報紙やホームページ、SNS 等における情報発信について、人々の多様なあり方を表現するよう取り組む。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	9
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	C	ジェンダー平等の視点を確保した制度慣行等の見直しができる市職員意識の向上	
内容		あらゆる分野においてジェンダー平等の視点を確保し、制度慣行等の見直しができるよう、研修等を通じて市職員意識の向上を図ります。	

数値目標	市職員向け男女共同参画研修参加者数（累計）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績※	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
372 人	29 人	77 人	12 人	49 人	193 人	200 人	400 人

予定（令和７年度）	各課等の職員向け及び新規採用職員向けに男女共同参画職員研修を実施する。
実績（令和７年度）	新規採用職員を対象とした男女共同参画研修を実施。（テーマは「だれもが暮らしやすい多様性を認め合う日進へ！」・参加職員 26 人）
分析評価	アンケートの結果は非常に好評で、今後もこういった研修を続けていって欲しいといった意見があった。具体例を学ぶことで、職員が持つ性別に対する固定的な役割分担意識の解消に効果があった。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	各課等の職員向け及び新規採用職員向けに男女共同参画職員研修を実施する。
審議会意見	

※令和７年度のみ過去５年間分の累計人数

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	人事課	施策 No.	10
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	C	ジェンダー平等の視点を確保した制度慣行等の見直しができる市職員意識の向上	
内容		市職員に対しハラスメントについてのガイドラインを示すとともに、ハラスメントの相談や防止講座等の実施等必要な対策に取り組み、市職員意識の向上を図ります。	

予定 （令和７年度）	昨年度に引き続き、庁内での心理的安全性の確保を進めていくとともに、気軽に相談できる体制づくりのため、相談のチャンネルの増加を図っていく。
実績 （令和７年度）	庁内での心理的安全性を確保するため、フォロワーシップに関する研修を主任級に、クレーム対応に関する研修を主任主査級及び主査級に対し行った。また、気軽に相談できる体制づくりのため、相談を申込む方法を１本増やし、相談の利用を促す周知を定期的に行った。
分析評価	予定していた内容を実施することができた。 次年度以降も継続して実施することが重要と考える。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	昨年度に引き続き、庁内での心理的安全性の確保を進めていく。 気軽に相談できる体制づくりを充実させるため、周知の頻度や時期を適切に捉え、発信していく。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	11
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	D	ジェンダー統計の整備	
内容		ジェンダー統計の整備を行うよう、市職員に周知するとともに、そのデータを制度慣行の見直し等、男女共同参画社会の形成促進に活用します。	
予定 （令和７年度）	性の多様性を理解する職員研修において、ジェンダー統計の重要と性別記載欄を設ける際の配慮について説明する。		
実績 （令和７年度）	性の多様性を理解する職員研修において、ジェンダー統計の重要と性別記載欄を設ける際の配慮について伝えた。		
分析評価	各課から、性別を聞く必要があるか等の問い合わせがくることがあるため、ジェンダー統計の意識が職員間でも広がっていると考えられる。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	性の多様性を理解する職員研修において、ジェンダー統計の重要性と性別記載欄を設ける際の配慮について説明する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	情報広報課	施策 No.	12
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	②	男女共同参画社会の実現に向けた、性別に対する固定的な意識の解消	
具体的な取り組み	D	ジェンダー統計の整備	
内容		市民意識調査にジェンダー平等に関する設問を盛り込み、隔年で調査を実施し、その結果を市民に報告します。	
予定 （令和７年度）	令和７年度は実施予定なし。		
実績 （令和７年度）	市民意識調査は隔年実施のため、令和７年度は実施せず。		
分析評価	―		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	市民意識調査に性別の項目を設け、ジェンダー統計として整備する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	13
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	A	教職員へのジェンダー平等視点確保に向けた取り組み	
内容		教職員に対して、ジェンダーに関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）等への「気づき」を促すための、研修等の参加機会を充実します。	

予定 （令和７年度）	県教育委員会の実施する研修や市教育委員会が実施する研修への参加機会を確保する。
実績 （令和７年度）	県教育委員会や市教育委員会、市が実施する研修に参加した。 ある学校では、ＮＰＯ法人ＡＳＴＡ代表松岡成子氏を招き、研修を行った。
分析評価	教職員は、講話を通じて、ジェンダー平等の視点を再確認することができた。 それぞれの性のあり方や生育歴を聞く中で、周囲からの無理解による本人の生きづらさを感じ取ることができた。また、ＬＧＢＴＱ＋当事者を含めて、誰もが安心して過ごせるためにどうすれば良いかについて考え、議論する良い機会となった。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	県教育委員会の実施する研修や市教育委員会が実施する研修への参加機会を確保する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

14　教職員へのジェンダー平等視点確保に向けた取り組み（地域共生課）

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	14
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	A	教職員へのジェンダー平等視点確保に向けた取り組み	
内容		教育関係者に対し、ジェンダーに関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）等を知る機会を提供し、「気づき」を促します。	
予定 （令和７年度）	モデル校に貸出を行っている人権・男女関連図書に、教職員向けのアンコンシャス・バイアスに関係する図書を入れる。		
実績 （令和７年度）	モデル校に貸出を行っている人権・男女関連図書に、教職員向けのアンコンシャス・バイアスに関係する図書を追加し、各校で活用を図った。		
分析評価	教育関係者に対し、ジェンダーに関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）等を知る機会を提供できた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	モデル校に貸出を行っている人権・男女関連図書に、教職員向けのアンコンシャス・バイアスに関係する図書を入れる。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

15　ジェンダーの無意識の思い込みを踏まえた教育現場での児童・生徒への取り組み（学校教育課）

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	15
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	B	ジェンダーの無意識の思い込みを踏まえた教育現場での児童・生徒への取り組み	
内容		小中学校における男女混合名簿の作成・使用を継続するとともに、性別に偏った慣行等を見直します。また、児童・生徒が性別にかかわらず自身の個性や能力を活かすことができるよう、自らの将来のあり方について考える機会を作ります。	
予定 （令和７年度）	小中学校における男女混合名簿の作成・使用を継続する。 県の「キャリアスクールプロジェクト」、各教科及び総合的な学習の時間を通して、男女の雇用機会均等、能力や個性を活かした職業選択のあり方等について、考える機会を設ける。 ブレザー制服と既存制服との併用・組み合わせを継続する。		
実績 （令和７年度）	小中学校における男女混合名簿の作成・使用を継続した。 県の「キャリアスクールプロジェクト」、各教科及び総合的な学習の時間を通して、男女の雇用機会均等、能力や個性を活かした職業選択のあり方等について考える機会を設けた。 ブレザー制服と既存制服との併用・組み合わせを継続した。		
分析評価	性別にかかわらず、児童・生徒が個性を活かすきっかけとなった。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	小中学校における男女混合名簿の作成・使用を継続する。 県の「キャリアスクールプロジェクト」、各教科及び総合的な学習の時間を通して、男女の雇用機会均等、能力や個性を活かした職業選択のあり方等について、考える機会を設ける。 ブレザー制服と既存制服との併用・組み合わせを継続する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	16
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	B	ジェンダーの無意識の思い込みを踏まえた教育現場での児童・生徒への取り組み	
内容		人権・男女共同参画モデル校を毎年指定し、小中学校でのジェンダー平等意識の向上を図ります。また取り組み成果の情報の提供に努めます。	

数値目標	人権・男女共同参画研究校（全 13 校）の指定						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
３巡目 10 校/13 校	３巡目 13 校/13 校	４巡目 3 校/13 校	４巡目 6 校/13 校	４巡目 10 校/13 校	４巡目 13 校/13 校	４巡目 13 校/13 校	６巡目 3 校/13 校

予定（令和７年度）	日進北中学校、香久山小学校、竹の山小学校を人権・男女共同参画モデル校に指定する。
実績（令和７年度）	４巡目に入り、日進北中学校、香久山小学校、竹の山小学校の３校を人権・男女共同参画モデル校に指定した。モデル校には、男女共同参画川柳・標語に積極的に取り組んでいただいた。
分析評価	モデル校事業の中で、男女共同参画川柳・標語など男女平等の視点を確保した取り組みが推進されているが、近年の講演会等の事業では「性の多様性」や幅広く「人権」をテーマにした内容が多く、「男女平等」がテーマとなる内容は少ない。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	日進中学校、北小学校、南小学校を人権・男女共同参画モデル校に指定する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	保育課	施策 No.	17
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	C	ジェンダー平等を踏まえた保育現場での取り組み	
内容		保育園等において、性別にとらわれない、一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。また、保育士に対して、ジェンダーに関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）等への「気づき」を促すための、研修等への参加機会を充実します。	
予定 （令和７年度）	性の多様性への理解を深める研修等への参加等により、日々の保育業務に繋げていく。		
実績 （令和７年度）	地域共生課による性の多様性の理解を深める研修に保育士が参加した。 【参加日と出席人数】９月 24 日 12 人、９月 25 日 ７人		
分析評価	研修参加により、性の多様性に対する理解が深まり、性の多様性を意識した保育業務につなげることができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	性の多様性の理解を深める研修等への参加等により、日々の保育業務につなげていく。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学び支援課	施策 No.	18
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	③	教育・学習活動における男女平等の視点の確保と推進	
具体的な取り組み	D	学習機会でのジェンダー平等の取り組み	
内容		性別に偏りなく参加しやすい内容等、ジェンダー平等の視点を持った運営を行います。	

予定 （令和７年度）	生涯学習事業の実施にあたり、性別に偏りなく参加しやすい時間や内容での開催など、ジェンダー平等の視点を持った企画・運営を行う。
実績 （令和７年度）	生涯学習事業の実施にあたり、性別に偏りなく参加しやすい時間や内容での開催など、ジェンダー平等の視点を持った企画・運営を行った。
分析評価	講座やイベントにおいて、性別による内容の偏りなく開催したが、内容によって男性が多い事業、女性が多い事業がみられた。 事業 PR においても、ジェンダー平等の視点を取り入れ、性別に偏りなく参加しやすいような周知を行っていく。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	生涯学習事業の実施にあたり、性別に偏りなく参加しやすい時間や内容での開催など、ジェンダー平等の視点を持った企画・運営を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	19
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	④	多様な性や生き方への理解促進	
具体的な取り組み	A	性的マイノリティへの理解促進	
内容		性の多様性や性的マイノリティ（ＬＧＢＴ等）への理解を促進するため、情報提供に努めます。また、市職員への研修等を行うとともに、パートナーシップ宣誓制度等の調査研究を行います。	

数値目標	多様な性に関する啓発実施回数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
２回	７回	７回	６回	７回	５回	５回	５回

予定（令和７年度）	性の多様性リーフレットを市内小学校に通学する小５児童に配布する。 性の多様性に理解を深める研修を職員向けに行う。（３回） 人権週間に合わせ、図書館で LGBTQ に関するパネル展示を行う。
実績（令和７年度）	性の多様性リーフレットを市内小学校に通学する小５児童に配布した。 性の多様性に理解を深める研修を職員向けに行った。（３回） 人権週間に合わせ、図書館で LGBTQ に関するパネル展示を行った。
分析評価	性の多様性に理解を深める研修について、令和２年度から７年度まで毎年実施し、職員等、計 395 名が受講したことは評価できる。今後もすべての職員が受講できるまで階層別で実施していく。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	性の多様性リーフレットを市内小学校に通学する小５児童に配布する。 性の多様性に理解を深める研修を職員向けに行う。（３回） 人権週間に合わせ、図書館で LGBTQ に関するパネル展示を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	20
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	④	多様な性や生き方への理解促進	
具体的な取り組み	A	性的マイノリティへの理解促進	
内容		児童・生徒に対し、性の多様性や性的マイノリティ（ＬＧＢＴ等）への理解を促すとともに、相談があった場合には、相談体制を周知します。	
予定 （令和７年度）	県、国等から依頼があった相談窓口啓発資材等を、市内小中学校に配付し、相談の申し出があれば、教員、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー等が相談に応じる。 市内全中学校で、ブレザー制服と既存制服との併用・組み合わせを継続する。		
実績 （令和７年度）	県、国等から依頼があった相談窓口啓発資材等を、市内小中学校に配付した。また、市内全中学校で、ブレザー制服の導入をした。 多様な性や生き方について、教員等が相談に応じた。		
分析評価	多様な性や生き方を考える機会となった。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	県、国等から依頼があった相談窓口啓発資材等を、市内小中学校に配付し、相談の申し出があれば、教員、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー等が相談に応じる。 市内全中学校で、ブレザー制服と既存制服との併用・組み合わせを継続する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	21
基本目標	Ⅰ	性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会に向けた意識づくり	
施策の方向	④	多様な性や生き方への理解促進	
具体的な取り組み	B	性的マイノリティの相談先の確保	
内容		電話等専門相談窓口の周知に努めるとともに、人権相談等各種相談窓口で相談に応じます。	
予定 （令和７年度）	配布するパンフレットやホームページで相談先の周知に努める。		
実績 （令和７年度）	市内小学校に通う小学５年生へ配布した性の多様性リーフレットに相談窓口を記載した。 市ホームページに、「多様な性に関する相談先」というページを設け、周知を行った。		
分析評価	リーフレットとホームページで周知を行うことができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	配布するパンフレットやホームページで相談先の周知に努める。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	企画政策課	施策 No.	22
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	①	政策・方針決定の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	A	市附属機関等における女性委員の登用促進	
内容		審議会等において、女性の割合を増やし、政策・方針決定の場への女性の参画を促進します。また、ひとつの性に偏らない委員の登用を行います。	

数値目標	審議会等への女性登用率（地方自治法第 202 条の３に基づく）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
33.5%	39.7%	38.2%	38.7%	38.9%	39.6%	35.0%	40.0%

数値目標	女性委員がいる審議会等の割合（地方自治法第 202 条の３に基づく）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
91.5%	100%	100%	100%	100%	97.9%	100%	100%

予定（令和７年度）	『日進市審議会等への女性登用促進ガイドライン』の各課への運用を徹底し、推薦依頼文例を活用する等、各審議会等の所管課に女性の登用を促す。
実績（令和７年度）	『日進市審議会等への女性登用促進ガイドライン』の運用により、推薦依頼文例を活用する等、各審議会等の所管課に女性の登用を促した。
分析評価	女性登用のない審議会があるため数値としては下がったが、依然として高い数値となっている。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	『日進市審議会等への女性登用促進ガイドライン』の各課への運用を徹底し、推薦依頼文例を活用する等、各審議会等の所管課に女性の登用を促す。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	人事課	施策 No.	23
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	①	政策・方針決定の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	B	女性管理職の登用促進	
内容		性別にとらわれることなく、能力を有する市職員を昇任させるとともに、市女性職員を対象としたキャリアアップ研修、管理・監督者向け研修を実施します。	

数値目標	市一般職員の管理職（主幹級以上）のうち女性の占める割合（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
21.7%	25.4%	25.7%	23.3%	25.0%	25.3%	30.0%	35.0%

予定（令和７年度）	性別にとらわれることなく能力を有する職員を昇任させるとともに、女性職員を対象とするキャリアアップ研修について、希望する職員を派遣する。
実績（令和７年度）	新たに２名の女性職員が管理職となった。（令和８年４月１日付け） （次長級課長から部長級２名、課長級課長から次長級課長３名、課長補佐級から課長級主幹２名） キャリアアップ研修等に職員を派遣した。 （１０月：課長補佐級１名、１１月：課長補佐級１名）
分析評価	職員の昇任については、人事考課の結果に基づき男女平等に昇任させていく必要がある。また、女性職員のキャリアアップについては、引き続き研修と合わせて働きやすい職場づくりが必要である。（他施策との同時推進）
予定（令和８年度）（改善策案含む）	性別にとらわれることなく能力を有する職員を昇任させるとともに、女性職員を対象とするキャリアアップ研修について、希望する職員を派遣する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	24
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	①	政策・方針決定の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	B	女性管理職の登用促進	
内容		性別にとらわれることなく能力を有する教員を管理職（校長・教頭）や主任等（主幹教諭、教務・校務主任）に登用します。	

数値目標	市内小中学校における女性教員の管理職部門（校長・教頭）への登用率						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
22.2%	25.9%	25.9%	29.6%	33.3%	33.3%	25.0%	30.0%

数値目標	市内小中学校における女性教員の主幹・教務・校務主任への登用率						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
37.9%	34.5%	34.5%	34.5%	24.1%	17.2%	40.0%	45.0%

予定（令和７年度）	女性が活躍する場を設け、実績を積む機会を与えることにより、管理職部門への登用の促進を図る。
実績（令和７年度）	管理職（校長・教頭）の女性割合（9/27×100＝33.3%） 主幹教諭、教務主任、校務主任の女性割合（5/29×100＝17.2%）
分析評価	男女区別なく、管理・監督者としての能力を有している職員を昇任させるような環境整備を働きかけることができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	女性が活躍する場を設け、実績を積む機会を与えることにより、管理職部門への登用の促進を図る。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	25
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	②	地域活動・市民活動等の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	A	自治会等地域活動におけるジェンダー平等の推進	
内容		自治会等地域活動の場において、女性が責任のある立場に就き、意思決定の場へ参画できるよう、固定的な役割分担を見直す働きかけを行います。	

数値目標	女性区長・自治会長の割合						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
12.5%	12.5%	19.6%	12.5%	14.3%	14.5%	17.0%	20.0%

予定（令和７年度）	定期的に区長が交代していく中で、区・自治会や各種団体におけるジェンダー平等の意識が浸透していけるよう、引き続き周知・啓発の機会を作っていきたい。
実績（令和７年度）	令和７年度の第２回区長会にて、「自治会等地域活動におけるジェンダー平等について」のテーマで、地域活動・市民活動の場において男女平等が推進されるよう区長あてに市の取り組みを紹介した。
分析評価	行政のジェンダー平等について、他市町の区・自治会で実施している事例を用いて区長会にて紹介した。これまでの考え方と異なるジェンダー平等が浸透するには、引き続き周知・啓発が必要である。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	定期的に区長が交代していく中で、区・自治会や各種団体におけるジェンダー平等の意識が浸透していけるよう、引き続き周知・啓発の機会を作っていきたい。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学習政策課	施策 No.	26
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	②	地域活動・市民活動等の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	B	家庭教育活動の場におけるジェンダー平等の推進	
内容		家庭教育推進委員会・ＰＴＡに対し、女性が団体の長等責任のある立場に就く等、今までの慣行にとらわれず、ジェンダー平等の視点で運営・活動するように働きかけます。	

数値目標	家庭教育推進委員会における女性代表割合						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
11.1%	22.2%	22.2%	44.4%	33.3%	33.3%	22.2%	22.2%

予定（令和７年度）	各学区家庭教育推進委員会に「にっしんの表現指針」を示し、チラシ等の作成においてジェンダー平等の視点に配慮するよう働きかける。
実績（令和７年度）	各学区家庭教育推進委員会に「にっしんの表現指針」を示し、チラシ等の作成においてジェンダー平等の視点に配慮するよう働きかけた。
分析評価	言葉やイラストなど、ジェンダー平等の視点を配慮して広報物を作成することができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	各学区家庭教育推進委員会に「にっしんの表現指針」を示し、チラシ等の作成においてジェンダー平等の視点に配慮するよう働きかける。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	27
基本目標	Ⅱ	さまざまな分野で性別にかかわらず意思決定に参画できる環境づくり	
施策の方向	②	地域活動・市民活動等の場における男女平等の推進	
具体的な取り組み	C	市民活動の場におけるジェンダー平等の推進	
内容		市民活動拠点を中心に、市民活動においての女性リーダーの活動を支援するとともに、男女共同参画をテーマとする団体の支援を行います。	

数値目標	市民活動拠点利用登録団体の内、女性が代表者の団体割合						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
-	50.8%	47.9%	45.9%	50.5%	47.9%	50.0%	50.0%

数値目標	市民活動拠点利用登録団体の内、男女共同参画社会の形成の促進を図る活動の登録がある団体数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
24 団体	21 団体	21 団体	20 団体	24 団体	25 団体	27 団体	30 団体

予定（令和７年度）	引き続き各種関連する研修の案内や周知に関するポスター・チラシ等をにぎわい交流館に設置依頼する。
実績（令和７年度）	各種関連する研修の案内や周知に関するポスター・チラシ等をにぎわい交流館に設置した。
分析評価	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動登録団体数が昨年度から増加し、女性が代表者の団体割合も着実に増加していることから、団体及びリーダー支援が行えていると分析する。今後も登録団体が増加するように、にぎわい交流館にて啓発活動を行っていく。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	引き続き各種関連する研修の案内や周知に関するポスター・チラシ等をにぎわい交流館に設置依頼する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	産業観光課	施策 No.	28
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	A	女性が職業生活を営むためのエンパワーメントの支援	
内容		女性のための起業支援セミナーや再就職支援セミナー、女性のためのキャリアアップ講座等を実施し、女性のエンパワーメントの機会を創出します。	

数値目標	日進市地域職業相談室を利用した女性就職者数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
130 人	107 人	126 人	135 人	114 人	86 人	150 人	160 人

予定（令和７年度）	・日進市地域職業相談室の運営を継続し、女性就職者数の増加を図る。 ・市内企業を対象にショートタイムテレワーク事業の拡大を図り、女性雇用の増加につなげる。
実績（令和７年度）	・ハローワーク名古屋東と共同で日進市地域職業相談室を運営 （同相談室を利用した女性就職者数：８６人） ・ショートタイムテレワーク事業を市内１企業、市外１企業で実施継続中 （女性雇用者数：４人）
分析評価	・予定していた内容は概ね実施することができた。 ・ショートタイムテレワーク事業については、新規雇用者はいなかったが、子育て等の理由で通常勤務が難しい女性を継続して雇用することができた。 ・次年度以降も実施企業の対象を広げながら引き続き実施し、更なる女性雇用の増加を図る。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	・日進市地域職業相談室の運営を継続し、女性就職者数の増加を図る。 ・市内企業を対象にショートタイムテレワーク事業の拡大を図り、女性雇用の増加につなげる。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	29
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	A	女性が職業生活を営むためのエンパワーメントの支援	
内容		展示や広報誌、図書等を活用し、女性が円滑な職業生活を営むための情報の提供や、女性のエンパワーメントについて働きかけます。	
予定 （令和７年度）	人権・男女共同参画情報コーナーで専門図書の貸出を行う。 令和５・６年度に実施し、参加者に好評であった理系キャンパスへの見学ツアーを実施する。		
実績 （令和７年度）	にぎわい交流館２階の人権・男女共同参画情報コーナーで専門図書の貸出を行った。 夏休み期間中に、「文理医教の全分野を体験！大学見学ツアー」を実施し、子ども 10 人（うち女子５ 人）及びその保護者が参加した。		
分析評価	大学見学ツアーは日進市の連携大学である中部大学（春日井キャンパス）へ訪問し、化学実験、看護実習室をはじめとする各種施設見学を行った。性別にとらわれることなく様々な職種に関心を持てるよう配慮されたプログラムとなった。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	人権・男女共同参画情報コーナーで専門図書の貸出を行う。 女子児童・生徒を対象に女性の理工系進出応援イベントを行う。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	子育て支援課	施策 No.	30
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	A	女性が職業生活を営むためのエンパワーメントの支援	
内容		母親向け再就職・キャリアアップ講座や相談会等を子育て総合支援センターで実施し、女性のエンパワーメントを支援します。	

予定 （令和７年度）	1．ママジョブあいちとマザーズハローワークについては、好評のため、引き続き依頼する。 2．センター企画の座談会は年４回開催予定。内、就労と保育園は関心が高いため２回の開催を予定。身近な話題から、両立や再就職、育休復帰についての不安や悩みの解決策を考える。
実績 （令和７年度）	1．ママジョブあいち専任カウンセラーによる出張個別相談　３名（2/17） あいちマザーズハローワーク就職支援ナビゲーターによる出張個別相談５名（11/17） 2．センターが開催する就労座談会を開催　年４回 25 組
分析評価	1．ママジョブあいちの相談は定員３名のところ２名キャンセル待ちがでた。別日にオンラインや別会場を案内して対応してもらった。 あいちマザーズハローワークの相談会はセンターで行ったため、こどもを遊ばせながら気軽に相談ができた。 2．センターの座談会では、就労と保育園、保活を３回、就労と幼稚園を１回行った。「就労と幼稚園」では先輩ママの経験談を聞き幼稚園に通わせながら自分に合った働き方を考えるヒントになったようだった。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	1．ママジョブあいちとマザーズハローワークは、好評のため引き続き依頼する。 2．センター企画の座談会は年４回を予定。内、３回は保育園、１回は幼稚園を考えている人向けに行う予定。センター以外での開催も検討中。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	31
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	A	女性が職業生活を営むためのエンパワーメントの支援	
内容		社会人の学び直しを支援するため、連携大学の公開講座や社会人カリキュラム等の情報を提供し、リカレント教育を推進します。	
予定 （令和７年度）	広報、メール配信で情報発信をおこなう。		
実績 （令和７年度）	中部大学エクステンションカレッジ聴講生及びアクティブアゲインカレッジ受講生の募集、愛知学院大学公開講座及びオープンカレッジ参加者募集、愛知淑徳大学公開講座参加者募集の情報を、広報もしくはお知らせメールで配信した。		
分析評価	広報誌に掲載することとメール配信により、リカレント教育を広く推進することができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	広報、メール配信で情報発信をおこなう。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	産業観光課	施策 No.	32
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	B	女性が活躍できる職場づくり	
内容		男女雇用機会均等法や育児・介護休業法、女性活躍推進法等、女性が職業生活を円滑に営むための情報をパンフレット等を活用し、企業・市民に提供します。	

数値目標	市内の「あいち女性輝きカンパニー」認証企業数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
４社	６件	７件	７件	31 件※	35 件	33 件	40 件

予定（令和７年度）	男女雇用機会均等法等の周知を図るため、国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施する。
実績（令和７年度）	国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施。
分析評価	・「あいち女性輝きカンパニー」認証企業数のカウント方法が、令和６年度から本社のみから営業所を含める形となり、数値が変わった。少しずつではあるが認証企業も増えてきている。 ・企業が必要な情報を見つけやすくするため、ホームページ掲載内容の見直しや市商工会と連携した周知方法について検討する。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	男女雇用機会均等法等の周知を図るため、国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施する。
審議会意見	

※令和６年度から県が公表している数字（認証企業数のカウント方法）が、本社のみから営業所を含める形に変更となった。

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	33
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	C	男性の家庭参画促進意識啓発	
内容		展示や広報誌、図書等を利用した男性の子育てや家事参画についての情報発信を行い、男性の家庭参画についての意識啓発を行います。	
予定 （令和７年度）	図書館のパネル展示等を通して、男性の家庭参画の重要性を発信していく。 男性の家庭参画についての広報誌等をにぎわい交流館に置き、意識啓発を行う。		
実績 （令和７年度）	図書館のパネル展示を通じて、男性の家庭参画の重要性を発信した。 男性の家庭参画についての広報誌等をにぎわい交流館に設置した。		
分析評価	図書館のエントランスホールにパネルを展示することにより、図書館利用者に広く知らせることができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	図書館のパネル展示等を通して、男性の家庭参画の重要性を発信していく。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	34
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	D	男性の家庭生活参画機会の提供	
内容		講座等を開催し、男性が家事・育児に関わるきっかけとなる機会を提供します。	

数値目標	男性の家庭参画促進講座開催数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
１回	３回	１回	１回	２回	２回	２回	２回

予定（令和７年度）	料理をテーマとした男性の家庭参画応援講座を実施する。
実績（令和７年度）	７月・３月に父親向け料理をテーマにした家庭参画応援講座を実施した（参加人数 27 組 54 名、うち男性保護者 26 名）。
分析評価	普段料理をはじめ、家事に取り組まない保護者にも参加いただき、家事参画へのきっかけづくりができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	料理をテーマとした男性の家庭参画応援講座を実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	健康課	施策 No.	35
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	D	男性の家庭生活参画機会の提供	
内容		パパママ教室を定期的に実施し、妊娠・出産・育児に対する父親の理解を深め、子育てに参画するための機会を提供します。	

数値目標	パパママ教室への男性参加者数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
225 人	185 人	204 人	199 人	186 人	187 人	240 人	240 人

予定（令和７年度）	平日４日、土曜日１０日の合計１４日開催する。 定員超過に対しては、オンライン配信と妊婦訪問での指導について周知・啓発を強化する。
実績（令和７年度）	父・パートナー（男性）の実技を中心に実施。平日４日、土曜日１０日計１４日実施し、対面 177 組（うち母のみ１組）、オンライン 11 組の参加があった。定員超過への対応として定員を平日２組、土曜日４組増やした。また、伴走型相談支援として、希望者へ妊婦訪問の際に自宅で同様の沐浴指導を 20 組（うち母のみ５組）へ実施した。
分析評価	定員を増やしたことにより希望する人がおおむね対面で受講でき、オンライン配信も同時に継続実施することができた。また、妊婦訪問において希望者へ助産師による沐浴指導を実施し、家庭に合わせた指導ができたことでより理解を深めることができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	平日４日、土曜日１０日の合計１４日開催する。 定員超過に対しては、オンライン配信と妊婦訪問での指導について周知・啓発を強化する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	子育て支援課	施策 No.	36
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	D	男性の家庭生活参画機会の提供	
内容		父親向け子育て講座を開催し、男性の子育て参画のための機会を提供します。	

数値目標	父親向け子育て講座の参加者数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
323 組	441 組	690 組	750 組	798 組	798 組	400 組	実施※

予定（令和７年度）	1. にっしん子育て総合支援センターにて毎週土曜開催の工作　継続 2. 父親と子のための「おとうさんとあそぼう」　継続 3. 父親参加の座談会　継続
実績（令和７年度）	1. 毎週土曜日に父子で参加しやすい工作のできるスペースを設けた　771 組 2. 父親と子のための「おとうさんとあそぼう」企画を２回実施した 20 組（9/28、3/1） 3. 父親参加の座談会を企画７組（6/28、12/13）
分析評価	土曜日の父親参加企画は、工作を目的に来所する親子もあり、父親と一緒に楽しく製作する姿が見られる。 「おとうさんとあそぼう」ではからだを使った遊びや新聞紙あそびのほかに交流の時間を設け父親同士で情報交換することができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	1. にっしん子育て総合支援センターにて毎週土曜日の工作　継続 2. 父親と子のための「おとうさんとあそぼう」　継続 3. 父親参加の座談会　継続 参加者数の増加を図るためにファシリテーターの依頼を検討中
審議会意見	

※子育て支援課が令和７年３月に策定した「第三期日進市子ども・子育て支援事業計画」に基づき「実施」としており、引き続き講座内容を重視して実施していく。

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	財産運営課	施策 No.	37
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	D	男性の家庭生活参画機会の提供	
内容		市内の公共施設において、保護者の性別にかかわりなく使用できる授乳及びおむつ替えスペースの設置カ所数を増やします。	
予定 （令和７年度）	本庁舎３階にバリアフリートイレを増設する際に、おむつ替えができる多目的シートを設置する。（令和６年度からの繰越事業）		
実績 （令和７年度）	本庁舎３階に、おむつ替えができる多目的シートを設けたバリアフリートイレの設置を行った。		
分析評価 （評価・改善策案等）	来庁者のおむつ替えスペースを増やすことができた。		
予定 （令和８年度）	（仮称）次世代交流センター建設事業にあたり、設計に授乳及びおむつ替えスペースを盛り込む。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	人事課	施策 No.	38
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	①	女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進	
具体的な取り組み	E	市職員に向けた参画促進	
内容		市職員に対し女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、推進に努めます。	

数値目標	市職員の各役職段階における女性職員割合　部長・部次長級（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
16.7%	14.3%	17.4%	12.0%	12.1%	17.5%	30.0%	35.0%

数値目標	市職員の各役職段階における女性職員割合　課長級（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
24.4%	30.4%	29.8%	29.2%	34.9%	28.0%	30.0%	35.0%

数値目標	市職員の各役職段階における女性職員割合　課長補佐級（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
31.7%	23.8%	30.4%	30.0%	30.0%	31.3%	35.0%	40.0%

数値目標	市職員の各役職段階における女性職員割合　係長級（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
39.0%	38.5%	34.9%	37.0%	37.4%	36.0%	40.0%	40.0%

数値目標	市職員の各役職段階における女性職員割合　主事・主任級（保育士除く）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
46.6%	46.2%	47.7%	45.4%	45.4%	50.8%	50.0%	50.0%

予定（令和７年度）	① ノー残業デーの実施を継続する。 ② 部署にとらわれない横断的な協力体制の推進を継続する。 ③ フレックスタイム制、選択的週休３日制の導入あたり、庁内における体制整備及び業務の効率化を推進していく。

実績 （令和７年度）	①　ノー残業デーの実施を継続した。 ②　部署にとらわれない横断的な協力体制を継続実施し、９件実施した。 ③　フレックスタイム制、選択的週休３日制の導入に伴い、制度の利用促進を見据え開庁時間の変更（9：00～17：00）を実施した。
分析評価	予定していた内容を実施することができた。 また、今後も国や他自治体の動向を注視し、女性の職業生活における活躍推進と男性の家庭生活への参画促進に資する制度等を積極的に検証していく必要がある。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	①　ノー残業デーの実施を継続する。 ②　部署にとらわれない横断的な協力体制の推進を継続する。 ③　フレックスタイム制、選択的週休３日制の推進を継続する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	保育課	施策 No.	39
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	②	子育て・介護に対する支援	
具体的な取り組み	A	子育てと仕事の両立支援	
内容		良好な保育環境の維持や保育需要の多様化に対応するため、既設施設の改修・拡充及び、一時保育、長時間保育、病児保育等について、計画的な充実を図ります。	

数値目標	保育園定員数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
1,977 人	2,069 人	2,069 人	2,005 人	2,029 人	1,953 人	2,102 人	1,889 人※

予定（令和７年度）	より良好な保育環境を維持するため、公立保育園における維持整備工事及び修繕を実施予定
実績（令和７年度）	より良好な保育環境とするため、北新田保育園での室外機部品交換工事や、東部保育園での換気扇取替工事、三本木保育園での床修繕・畳修繕などを行った。
分析評価	工事・修繕により、良好な保育環境を維持することができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	より良好な保育環境を維持するため、公立保育園における維持整備工事及び修繕を実施予定
審議会意見	

※「日進市保育施設の運営・整備に関する計画　中間見直し（令和７年 10 月）」に基づく

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	子育て支援課	施策 No.	40
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	②	子育て・介護に対する支援	
具体的な取り組み	A	子育てと仕事の両立支援	
内容		放課後子ども総合プランの実施及び民間児童クラブの運営補助を行い、就学児童の居場所を確保することで、保護者の子育てと仕事の両立を継続的に支援します。	

数値目標	放課後児童クラブ定員数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和12年度（目標値）
944 人	993 人	1,055 人	1,063 人	1,167 人	1,193 人	1,085 人	1,312 人

予定（令和７年度）	日進市が行う放課後子ども総合プランの実施及び民間児童クラブの運営補助として補助金の交付を行う。
実績（令和７年度）	民間児童クラブ事業者８事業者の内、７事業者に対して計 193,420,000 円を交付。
分析評価	日進市が行う放課後子ども総合プランの実施及び民間児童クラブの運営補助として補助金の交付を行うことで、就学児童の居場所を確保し、保護者の子育てと仕事の両立を継続的に支援することができた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	日進市が行う放課後子ども総合プランの実施及び民間児童クラブの運営補助として補助金の交付を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	介護福祉課	施策 No.	41
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	②	子育て・介護に対する支援	
具体的な取り組み	B	介護と仕事の両立支援	
内容		家族全体で介護と仕事の両立ができるよう支援するため、介護サービス基盤を整備し、必要なサービスを受けるための申請方法や制度を周知します。	
予定 （令和７年度）	第９期介護保険事業計画に基づき、認知症高齢者グループホームの整備を進めていく。高齢者向けのパンフレットは最新の情報を掲載するとともに、利用者がより分かりやすいものになるよう更新する。		
実績 （令和７年度）	認知症高齢者グループホーム及び小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護を整備するため、公募を開始した。高齢者向けのパンフレットは最新の情報に更新するとともに、フレイル予防について内容を追加した。		
分析評価	市内の需要を満たすために施設整備の時期を明確に設定することができた。最新の高齢者向けパンフレットを活用し、必要な情報を周知できた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	第９期介護保険事業計画に基づき、引き続き施設整備を進めていく。 また、第 10 期介護保険事業計画の策定時期であるため、介護サービス施設の種類ごとの整備の必要性や、整備時期などを計画化していく。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	介護福祉課	施策 No.	42
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	②	子育て・介護に対する支援	
具体的な取り組み	B	介護と仕事の両立支援	
内容		介護教室等を実施し、円滑に介護を行うことができるよう支援します。また、介護者の交流の場等を創出し、介護者の心身の健康に繋げます。	

数値目標	主な介護者の男性割合						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
31.7%	31.7%※	27.9%	27.9%	27.9%	27.9%	32.7%	33.2%

数値目標	介護講座参加者の男性割合						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
31.8%	19.0%	8.3%	21.1%	8.7%	6.25%	35.0%	40.0%

予定（令和７年度）	性別にかかわらず介護の知識を学び、介護に携わることができるよう、「やさしい介護教室」を実施する。また、介護者の日々の介護の息抜きや介護者同士の悩み相談ができる交流の場として、介護者のつどいや認知症家族交流会、介護者リフレッシュ事業を実施する。
実績（令和７年度）	「やさしい介護教室」を年 2 回実施し、延べ 29 名が参加した。介護者のつどいを年 12 回（延べ 54 名参加）、認知症家族交流会を年 11 回（延べ 86 名参加）、介護者リフレッシュ事業（9 名参加）を実施した。
分析評価	やさしい介護教室では男性参加者があり、介護の知識を深めていただくことができた。介護者のつどいや認知症家族交流会では、男女共に継続参加の方も多く、年間を通じて介護者の交流・相談の場として機能した。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	性別にかかわらず介護の知識を学び、介護に携わることができるよう、「やさしい介護教室」を引き続き実施する。また、介護者の日々の介護の息抜きや介護者同士の悩み相談ができる交流の場として、介護者のつどいや認知症家族交流会、介護者リフレッシュ事業を実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	人事課	施策 No.	43
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	②	子育て・介護に対する支援	
具体的な取り組み	C	市職員が仕事と育児・介護を両立するための支援	
内容		次世代育成支援対策推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、推進します。	

数値目標	市男性職員の育児休業取得率						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
11.1%	9.1%	60.0%	88.9%	92.3%	83.3%	90.0%	100%

数値目標	市男性職員の子の出生時における特別休暇取得率						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
88.9%	80.2%	93.3%	94.4%	100%	100%	100%	100%

予定（令和７年度）	引き続き、出産を控えた職員と所属長との育児制度の利用に関する面談を実施し、育児休業を取得する側や残された職員への心理的負担を軽減できるように適宜人員を配置する。
実績（令和７年度）	男女問わず、出産を控えた職員と所属長と育児制度の利用に関する面談を実施した。また、育児休業を取得する側や残された職員への心理的負担を軽減できるように任期の定めのある職員を適宜配置した。
分析評価	男性職員の育児休業について高水準を維持しているが、目標値を達成するため、未取得者に対して、どのような要因で取得できないか把握する必要がある。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	引き続き、出産を控えた職員と所属長との育児制度の利用に関する面談を実施し、育児休業を取得する側や残された職員への心理的負担を軽減できるように適宜人員を配置する。また、育児休業の未取得者に対して制度利用しなかった理由をヒアリングする。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	産業観光課	施策 No.	44
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	③	ワーク・ライフ・バランスの推進	
具体的な取り組み	A	企業に向けた啓発	
内容		多様な就業形態の導入や労働時間の短縮、有給休暇の取得促進等、労働者のワーク・ライフ・バランスを推進するために企業への呼びかけを行います。	

数値目標	市内のファミリー・フレンドリー企業登録数						
令和元年（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
11 社	12 件	12 件	12 件	13 件	13 件	16 社	21 社

予定（令和７年度）	ワーク・ライフ・バランスを推進するため、国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施する。
実績（令和７年度）	国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施
分析評価	・予定していた内容はすべて実施することができた。 ・企業が必要な情報を見つけやすくするため、引き続きホームページ掲載内容や市商工会と連携した周知方法について検討する。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	ワーク・ライフ・バランスを推進するため、国や県の関連情報について、市ホームページによる周知やチラシの窓口配架を実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	行政課	施策 No.	45
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	③	ワーク・ライフ・バランスの推進	
具体的な取り組み	A	企業に向けた啓発	
内容		ワーク・ライフ・バランス、女性活躍等を推進する事業所に対し、公共調達において優遇することで、企業にインセンティブを与えます。	
予定 （令和７年度）	日進市総合評価落札方式に関する評価基準において、「愛知県ファミリーフレンド企業」の登録若しくは「女性の活躍促進宣言」の提出又はそのどちらも実施している者に加点を行います。		
実績 （令和７年度）	令和７年度において、３件の工事を総合評価落札方式によって発注。「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」の登録または「女性の活躍促進宣言」を提出している者を加点し、評価を行った。		
分析評価	加点を行うことで入札参加者における「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」の登録又は「女性の活躍促進宣言」の利用促進を図ることができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	令和８年９月までは令和７年度の内容を継続して実施する。 令和８年１０月以降は「女性の活躍促進宣言」に代えて「あいち女性輝きカンパニー」の認証又は「えるぼし」認定がある者に加点を行う。また、新たに「日進市子育て応援企業認定」又は「くるみん認定」がある者についても加点を行う。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	46
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	③	ワーク・ライフ・バランスの推進	
具体的な取り組み	B	市民に向けた啓発	
内容		市民に向けて、仕事・家事・育児・介護等のバランスに配慮した働き方に関する周知・啓発等を行います。	
予定 （令和７年度）	ホームページおよびチラシにより、ワーク・ライフ・バランスの重要性について周知啓発を行う。		
実績 （令和７年度）	ホームページおよび生涯学習情報誌中の「はーもにっしん」にて、ワーク・ライフ・バランスの重要性について周知啓発を行った。		
分析評価	生涯学習情報誌は市内全戸配布される冊子であり、多くの市民に対して周知啓発ができたと考える。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	ホームページおよびチラシにより、ワーク・ライフ・バランスの重要性について周知啓発を行う。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	人事課	施策 No.	47
基本目標	Ⅲ	性別にかかわらず職業生活において活躍できる意識・環境づくり（女性活躍推進法市町村推進計画）	
施策の方向	③	ワーク・ライフ・バランスの推進	
具体的な取り組み	C	市職員に向けた啓発	
内容		市職員のワーク・ライフ・バランスの向上に取り組みます。	

数値目標	年間 360 時間以上時間外勤務を行う市職員数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
16 人	23 人	26 人	22 人	24 人	34 人	0 人	0 人

予定（令和７年度）	令和７年度は、フレックスタイム制及び選択的週休３日制など柔軟な働き方について継続的な周知を行い、引き続き庁内の支援体制を推進していくとともに、係制度を撤廃したことによる所属内での業務平準化を推進していく。
実績（令和７年度）	フレックスタイム制及び選択的週休３日制など柔軟な働き方について継続的な周知を行った。また、庁内の支援体制制度を活用しつつ、係制度を撤廃したことにより所属内での業務の平準化を行った。
分析評価	令和７年度は前年度と比較して年間 360 時間超えの職員数が 10 名の増加となった。主な原因としては、選挙にかかる業務が挙げられる。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	引き続き柔軟な働き方について周知及び庁内の支援体制制度を活用し、業務が集中しているところには任期の定めのある職員を適宜配置していく。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	健康課	施策 No.	48
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	A	妊娠・出産に関わる女性への健康支援	
内容		親子健康手帳（母子健康手帳）交付時にすべての妊婦と面接し状況確認し個々に合わせた相談・指導をします。また、妊産婦健康診査による母子の健康管理、教室やパンフレット等による正しい知識の普及啓発、個別相談、家族支援がなく育児不安が強い等専門的支援が必要な人に対しての産後ケアの実施等、安心して出産・育児ができる体制を整えます。また、子どもを望む夫婦への一般不妊治療費助成を行います。	

数値目標	妊産婦健診受診率						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
90.6%	88.3%	90.5%	85.0%	94.7%	87.7%	95.0%	95.0%

予定（令和７年度）	令和６年度と同様に事業を実施予定。新たに生後１か月頃に医療機関で受診する乳児健診で、子育てに関する問診票が追加され、さらに医療機関との連携を強化し、必要な人へ支援を提供する。
実績（令和７年度）	伴走型相談支援として、親子健康手帳（母子健康手帳）交付時、妊娠８か月時、出生後に加え、必要に応じて個々に合わせて相談支援を行った。また産後の母子に対する心身のケアや授乳指導等ができる産後ケアは指定施設を短期入所型、通所型をそれぞれ１施設増やし、（短期入所型 68 件計 317 日）（居宅訪問型 17 件計 39 日）（通所型 70 件計 166 日）の利用調整を行った。令和５年度から開始した妊活応援事業は 50 件の申請があった（一般不妊治療費助成事業は令和４年度で終了）。
分析評価	生後１か月頃に医療機関で受診する乳児健診で、子育てに関する問診票が追加され、産婦健診（2 回）と合わせてさらに医療機関との連携を強化することができ、産後のメンタルヘルスについてより丁寧に対応できた。また、産後ケアについては、指定施設を増やし、ニーズに合ったサービスを提供することができた。妊活応援事業については、広報等で周知を行い利用につながった。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	令和７年度と同様に事業を実施予定。引き続き医療機関等との連携を強化し、必要な人へ支援を提供する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	健康課	施策 No.	49
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	B	性別特有の疾病に対する予防支援	
内容		乳がんや子宮頸がん、骨粗しょう症等性別特有の健康課題に対する予防や支援を行います。	

数値目標	女性特有のがん検診受診率（乳がん）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
35.2%※	17.1%	17.8%	17.2%	16.7%	16.1%	50.0%	50.0%

数値目標	女性特有のがん検診受診率（子宮がん）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
38.7%※	17.8%	18.1%	17.7%	17.5%	17.1%	50.0%	50.0%

数値目標	骨粗しょう症検診の受診者数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
671 人	593 人	613 人	568 人	597 人	419 人	680 人	680 人

予定（令和７年度）	乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診を実施する。 集団がん検診は平日 15 日、土曜日に３日実施する。 乳幼児健診等の機会に若い世代に向けた啓発を引き続き実施する。
実績（令和７年度）	乳がん検診 2,233 名、子宮がん検診 3,303 名、骨粗しょう症検診 419 名の受診があった。幼児健診の通知に啓発チラシを同封するほか、20 代・30 代の成人健診の通知に女性がんに特化したチラシの同封など若年女性に向けた啓発を行った。
分析評価	様々な機会を通じて啓発等を行ったことにより、集団検診（乳がん・子宮がん・骨粗しょう症検診）の受診者数は減少したが、個別検診（乳がん・子宮がん検診）については前年度受診者数を維持できた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	引き続き乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診を実施する。 住民の状況にあわせた検診のありかたについて検討するとともに積極的な周知及び受診勧奨を行う。集団がん検診は実績にあわせ平日 10 日、土曜日に３日に実施回数を改める。また、乳幼児健診等の機会に若い世代に向けた啓発を引き続き実施する。
審議会意見	

※現況値の数値は算定方式が変更になりました。健康増進法のがん検診結果報告に基づく受診率は、「女性特有の

がん検診受診率（乳がん）18.7%」、「女性特有のがん検診受診率（子宮がん）18.8%」です。

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	健康課	施策 No.	50
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	B	性別特有の疾病に対する予防支援	
内容		若い世代から、男女の身体的特性に合わせた健康診査を実施します。	
予定 （令和７年度）	メタボリックシンドロームに着目した 30 代の健診「３０代さわやか健診」を継続して個別医療機関で実施する。 就労するなどライフスタイルが変わることにより受診対象外となり受診者数が減ることも考えられるが、健診を受ける機会のない 30 代が受診できるよう周知を継続していく。		
実績 （令和７年度）	344 名（男性 46 名、女性 298 名）の受診があった。		
分析評価	30 歳到達者、前年受診者、がん検診節目対象者への受診券の個別送付などにより医療機関で仕事や子育て等の都合に合わせた受診ができることを周知した結果、昨年度の受診者数を維持できた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	メタボリックシンドロームに着目した 30 代の健診「３０代さわやか健診」を継続して個別医療機関で実施する。 就労等によるライフスタイルの変化により受診対象者が減ることも考えられるが、個別通知をはじめ事業周知が受診者数を維持・増加させることが明らかであるたため、健診を受ける機会のない 30 代が受診できるよう引き続き周知を継続していく。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	保険年金課	施策 No.	51
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	B	性別特有の疾病に対する予防支援	
内容		対象者に個別通知を行い、身近な地域の医療機関で受診できることにより、男女ともに健診が受けやすい体制を整えます。	

数値目標	特定健康診査受診率（女性）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
47.7%	48.4%	45.4%	44.8%	46.1%	46.3%	60.0%	60.0%

数値目標	特定健康診査受診率（男性）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
42.6%	41.4%	38.5%	40.1%	41.1%	41.9%	60.0%	60.0%

予定（令和７年度）	引き続き、生活習慣病予防のため、男女問わず特定健診を受診しやすい体制を整える。
実績（令和７年度）	集団（保健センター）及び個別（各医療機関）において性別に関係なく特定健診を受診しやすい体制を引き続き設けた。また、性別に関係なく、対象者の特性に合わせた健診の周知啓発及び受診勧奨を実施した。
分析評価	性別にかかわらず対象者の特性に合わせた健診の周知啓発及び受診勧奨を実施し、特定健診を受診しやすい体制を整えることは受診率の向上に繋がるものと考える。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	引き続き、生活習慣病予防のため、男女問わず特定健診を受診しやすい体制を整える。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域共生課	施策 No.	52
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	C	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発	
内容		広報誌や展示等を通じて、リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する情報提供・啓発を行います。	
予定 （令和７年度）	広報誌にリプロダクティブ・ヘルス/ライツについての記事を掲載して啓発する。		
実績 （令和７年度）	広報誌にリプロダクティブ・ヘルス/ライツについての記事を掲載して啓発した。		
分析評価	広報誌に掲載することにより、多くの市民の目に入り、周知啓発ができたと考える。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	ホームページおよびチラシにより、リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて啓発を行う。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	学校教育課	施策 No.	53
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	C	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発	
内容		小中学校において、カリキュラムに応じて、各年代に適切な性教育を行います。	

予定 （令和７年度）	年間計画に基づき、学級活動や保健体育などの時間において、各学年に適切な性教育を実施する。
実績 （令和７年度）	年間計画に基づき、学級活動や保健体育などの時間において、各年代に適切な性教育を実施した。
分析評価	適切に性教育を行うことができた。学級担任が養護教諭と協力して、ヘルピータイムを設定した。例えば、中学校では、「男女の適切な交際」などを実施し、相手を気遣いながら、適切な距離感を考えることを行った。また、学習指導要領に沿って、保健体育の授業を行った。また、「いのちの教育」の実践を通して、性教育を実施した。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	年間計画に基づき、学級活動や保健体育などの時間において、各年代に適切な性教育を実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	54
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	D	性犯罪・性暴力の防止	
内容		「相手の同意のない性的行為をしてはならない」「性暴力はあってはならないものであり、悪いのは加害者である」という意識を醸成するため、広報誌や展示等啓発を行います。また、性犯罪・性暴力に関するワンストップ支援センターの周知を行います。	
予定 （令和７年度）	市内中学校３年生向けにデートＤＶ防止リーフレットを配布する。		
実績 （令和７年度）	電子図書館に配架されており、各中学校の校長先生および学校教育課長宛に生徒への周知依頼の文書を発出した。		
分析評価	デジタルネイティブ世代に対する周知方法として、電子図書館は目に留まりやすいと考えるが、引き続き周知活動は定期的に行っていく。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	市内中学校３年生向けにデートＤＶ防止リーフレットを配布する。 ※令和８年度より担当課が地域福祉課から地域共生課に変更		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	防災安全課	施策 No.	55
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	①	女性の生涯にわたる健康づくりの支援	
具体的な取り組み	D	性犯罪・性暴力の防止	
内容		防犯カメラの増設や地域ボランティア等による防犯活動を支援し、性犯罪防止に取り組みます。	

数値目標	防犯カメラ設置台数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
88 台	116 台	122 台	135 台	154 台	166 台	178 台	253 台

予定（令和７年度）	要幹線道路等に防犯カメラを設置する。（10 台） 地域設置の防犯カメラについて補助金を交付する。 物理的な要因によって犯罪が発生しやすい場所が存在するため、パトロール活動や啓発活動の充実を図るとともに、情報の発信を行う。
実績（令和７年度）	要幹線道路等に防犯カメラを設置し、運用を開始した。（10 台） 地域設置の防犯カメラについて補助金を交付した。（設置：３地区） 市内全域の青色防犯パトロールを、平日午後から夜間にかけて毎日実施した。
分析評価	主要幹線道路等の防犯カメラについては警察と情報を共有し効果的な箇所に設置できた。今後の増設については、警察と密に情報共有を行うことによって、より効果的な箇所への設置に努める。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	要幹線道路等に防犯カメラを設置する。（10 台） 地域設置の防犯カメラについて補助金を交付する。 物理的な要因によって犯罪が発生しやすい場所が存在するため、パトロール活動や啓発活動の充実を図るとともに、情報の発信を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	子育て支援課	施策 No.	56
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	A	ジェンダー平等の視点を取り入れたひとり親に対する支援	
内容		母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の自立支援の相談を行うとともに、ひとり親家庭の生活の安定及び向上を図るため、専門家による家計管理に関する講習会等を実施します。また、ひとり親家庭の経済的自立に役立つ資格取得を支援するため、自立支援教育訓練給付金等を支給します。	

数値目標	自立支援教育訓練給付金受給者数（全体）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
１人	１人	１人	１人	０人	１人	６人	９人

数値目標	自立支援教育訓練給付金受給者数（女性）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
１人	１人	１人	１人	０人	１人	４人	６人

予定（令和７年度）	母子・父子自立支援員による就労相談を随時実施。 自立支援プログラムによるひとり親への継続的な自立支援。 高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金、就労促進給付金の給付。
実績（令和７年度）	・高等職業訓練促進給付金及び自立支援教育訓練給付金の給付 ・専門家による家計管理に関する講習会や母子・父子自立支援プログラム策定の実施
分析評価	対象者に適切に訓練等の給付をすることができた。また、専門家による家計管理に関する講習会を実施し、個別相談の機会も設け自立に向けた具体的な取り組みができた。今後も継続して自立支援の相談や給付を実施する。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	母子・父子自立支援員による就労相談を随時実施。 自立支援プログラムによるひとり親への継続的な自立支援。 高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金、就労促進給付金の給付。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	保険年金課	施策 No.	57
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	A	ジェンダー平等の視点を取り入れたひとり親に対する支援	
内容		ひとり親家庭等医療費助成を行います。	

予定 （令和７年度）	引き続き、18 歳到達後年度末までの児童を養育する父母等に、経済的支援としてひとり親家庭等医療費（入院、通院）助成を継続実施する。
実績 （令和７年度）	経済的支援の一環として 18 歳に到達した年度末までの児童を養育する父母等にひとり親家庭等医療費（入院、通院）助成を実施した。 実績としては、助成対象者（父母等）363 名（母 349 名　父 14 名）。
分析評価	経済的支援を必要とするひとり親家庭に対して、医療費助成等の適切な支援を行うことは、性別にかかわらずひとり親となった保護者が安心して子育てをしながら生活できる環境整備に繋がるものと考える。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	引き続き、18 歳到達後年度末までの児童を養育する父母等に、経済的支援としてひとり親家庭等医療費（入院、通院）助成を継続実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	介護福祉課	施策 No.	58
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	B	ジェンダー平等の視点を取り入れた高齢者への支援	
内容		ジェンダーについても意識した高齢者への生活支援やサービス提供がされるよう啓発を行います。	
予定 （令和７年度）	ジェンダーについても意識して介護支援専門員研修や介護職員研修を実施する。		
実績 （令和７年度）	ジェンダーについても意識して介護支援専門員向けの研修を２回実施し、延べ 40 名が参加した。同様に介護職員研修を２回実施し、延べ 23 名が参加した。		
分析評価	実際に高齢者への支援を行う職種向けの研修を通じ、ジェンダーについても意識した高齢者への生活支援やサービス提供がされるよう意識づけを図ることができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	ジェンダーについても意識して介護支援専門員研修や介護職員研修を実施する。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	59
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	C	ジェンダー平等の視点を取り入れた障害者への支援	
内容		ジェンダーについても意識した障害のある人への生活支援やサービス提供がされるよう啓発を行います。	

予定 （令和７年度）	ジェンダーについても意識して、一般市民向けの障害理解啓発を目的とした事業（イベントや研修等）を実施する。
実績 （令和７年度）	障害者差別解消法の周知・啓発を目的に、にっしん市民まつりにおいてボッチャの体験イベントを実施した。 また、障害理解を深めることを目的に、ヘルプマークのパネル、障害者マークの冊子を設置した。 参加者には、ボッチャ体験後にアンケートの協力を依頼し、「障害の有無に関わらず、みんなが笑顔で暮らせる社会づくり」に必要なことや、自分にできることについて考えてもらう機会を設けることができた。
分析評価	イベントを通じ、性別にかかわらず、障害者差別解消法や障害者理解について啓発する機会を提供することができた。アンケート結果や体験イベントを通じた障害理解啓発について一定の効果はあることが把握できたが、引き続きより多くの方に障害者への理解を知っていただく必要がある。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	ジェンダーについても意識して、一般市民向けの障害理解啓発を目的とした事業（イベント）を実施する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	60
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	D	ジェンダー平等の視点を取り入れた支援につながりにくい人への対策	
内容		自殺予防・引きこもりの対策においては、ジェンダーについても意識し、対策を推進します。	
予定 （令和７年度）	生活困窮者自立支援事業及び生活保護業務等において、引き続き個々の状況に応じた支援を行うが、令和７年度も課長（室長）のみ女性であるが、相談を受ける職員は男性のみの配置となっており、受託先の生活困窮者自立支援相談員と協力し対応して予定としているが、職員配置等において引き続き人事部門に要望を伝えていく。		
実績 （令和７年度）	生活困窮者自立支援事業及び生活保護業務等において、引き続き個々の状況に応じた支援を行った。相談を受ける職員は男性のみの配置となっており、受託先の生活困窮者自立支援相談員と協力し対応した。職員配置等において人事部門に要望を伝えた。		
分析評価	受託先の生活困窮者自立支援相談員と協力しながら、さまざまな困難を抱えている人の支援を実施することができた。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	令和８年度より福祉相談室の女性職員は室長含め２名体制としていく。 訪問や相談で女性指定の相談者が来庁した場合は女性で対応できる体制とする。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	福祉会館	施策 No.	61
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	②	さまざまな社会的困難を抱えている人の支援	
具体的な取り組み	D	ジェンダー平等の視点を取り入れた支援につながりにくい人への対策	
内容		「おたっしゃハウス」「コミュニティサロン」等高齢期の健康づくり支援事業への男性の参加を促進します。	

数値目標	コミュニティサロン会員の男性割合						
令和元年度（現況地）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
9.1%	7.2%	5.9%	3.1%	3.9%	5.5%	10.8%	13.5%

予定（令和７年度）	民生委員や地域包括支援センターからの事業の周知を継続しつつ、特に対象となりそうな男性の掘り起こしをお願いする。女性会員が圧倒的に多く、入会を躊躇される可能性があるため、２名同時にお声がけするなど、入会しやすいように努める。
実績（令和７年度）	コミュニティサロンの会員数は、令和６年度と比較し７名増加した。その内訳は男性２名、女性５名となっている。
分析評価	男性会員については、東部包括支援センターから紹介があり入会に至った例があり、今後も福祉会館と地域包括支援センター間の連携強化を図ることにより入会者の増加を図ることが期待できる。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	広報、ホームページの他、民生委員や地域包括支援センターによる事業周知を継続していく。とりわけ対象となりそうな男性の掘り起こしを依頼する。女性会員が圧倒的に多く、入会を躊躇される可能性があるため、男性２名同時にお声がけするなど、入会しやすいように努める。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	防災安全課	施策 No.	62
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	③	防災・復興分野での男女共同参画の推進	
具体的な取り組み	A	ジェンダー平等の視点を取り入れた平常時の災害への備え	
内容		「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」等を踏まえ、ジェンダー平等の視点を盛り込んだ避難所開設訓練を行うとともに、自主防災組織へ積極的に女性が参画できるよう働きかけを行います。	

数値目標	自主防災組織における女性防災リーダーの育成率（にっしん女性防災人材育成事業交付金利用者数（累計）/地域防災組織数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
73.7%	92%	94%	95%	97%	110%	85.0%	100%

予定（令和７年度）	令和７年 11 月９日（日）に、地震災害を想定した避難所開設運営訓練を市内全拠点避難所にて行う予定。その中では避難所運営を行う各係に、年齢、性別、国籍に関係なく、参画していただくなど、ジェンダー視点を盛り込んだ訓練を予定している。 自主防災組織では、女性リーダー育成制度を利用していただくことにより、積極的な参画への働きかけを行う。
実績（令和７年度）	令和７年 11 月９日（日）に、地震災害を想定した一斉防災訓練を実施。特に避難所開設運営訓練では、避難所運営を行う各係に、年齢、性別、国籍に関係なく、参画していただくなど、ジェンダー視点を盛り込んだ訓練を行った。また、女性消防団員に各拠点避難所において参加いただき、さらに女性視点を活かした避難所開設運営について取り組んだ。 自主防災組織では７名の方に女性リーダー育成制度を利用していただき、積極的な参画への働きかけを行った。
分析評価	避難所開設訓練では、女性参加者の割合が高く、各係分け時にもリーダー・副リーダーに女性をといった案内を行い積極的に女性に参画していただくことができた。 今後も自主防災組織への女性防災リーダー育成制度の周知や地域における積極的な防災活動に参画していただくようサポートをしていきたい。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	令和８年１２月５日（土）に、地震災害を想定した避難所開設運営訓練を市内全拠点避難所にて行う予定。その中では避難所運営を行う各係に、年齢、性別、国籍に関係なく、参画していただくなど、ジェンダー視点を盛り込んだ訓練を予定している。各係分け時にもリーダー・副リーダーに女性をといった案内を積極的に行う。 自主防災組織では、女性リーダー育成制度を利用していただくことにより、積極的な参画

	への働きかけを行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	防災安全課	施策 No.	63
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	③	防災・復興分野での男女共同参画の推進	
具体的な取り組み	B	ジェンダー平等の視点を取り入れた避難生活への支援	
内容		女性特有の保健衛生・物資の供給への配慮等、備蓄品や設備の充実に努めます。	

予定 （令和７年度）	市の防災倉庫に、生理用品等をローリングストック方式により備蓄し、災害時には各避難所へ物資として供給する。
実績 （令和７年度）	市の防災倉庫に、生理用品等を備蓄し、災害時には、各避難所へ物資として供給する体制を整え、新しいものに入れ替えるローリングストック方式を検討した。
分析評価	女性用生理用品等は、備蓄しているものはあるが、実際に発災した際の配布方法や配布者など配慮等を検討していく必要がある。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	市の防災倉庫に、生理用品等をローリングストック方式により備蓄し、災害時には各避難所へ物資として供給する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	防災安全課	施策 No.	64
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	③	防災・復興分野での男女共同参画の推進	
具体的な取り組み	C	非常時の女性に対する暴力の防止	
内容		避難所運営において性犯罪等の暴力を予防する環境を確保します。	

予定 （令和７年度）	日進市一斉防災訓練において、女性の視点からの避難所運営についての動画配信を行い、男女避難所開設・運営をする際の性犯罪等の暴力を予防する環境の確保に備える。
実績 （令和７年度）	日進市一斉防災訓練の事前説明会において、地域共生課職員による対面形式での防災に対する男女共同参画の視点の重要性について説明をする時間を設けることができた。参加者へ直接男女避難所開設・運営をする際の性犯罪等の暴力を予防する環境の確保に備えることができた。
分析評価	日進市一斉防災訓練の事前説明会において、運営側での参加者へは男女避難所開設・運営をする際の性犯罪等の暴力を予防する環境の確保について周知できた。また、避難所用の備蓄品としてライト付き防犯ブザーを備蓄していることも伝えることで、自らの身を守る行動の必要性を周知することができた。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	日進市一斉防災訓練の事前説明会において、地域共生課職員による対面形式での防災に対する男女共同参画の視点の重要性について説明を行い、男女避難所開設・運営をする際の性犯罪等の暴力を予防する環境の確保に備える。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	65
基本目標	Ⅳ	性別にかかわらず安心して暮らすことができる環境づくり	
施策の方向	③	防災・復興分野での男女共同参画の推進	
具体的な取り組み	C	非常時の女性に対する暴力の防止	
内容		非常時においてもＤＶや性犯罪・性暴力等を許さない機運づくりを平常時より行うとともに、非常時においても利用可能な相談窓口等の情報収集と提供を行います。	

予定 （令和７年度）	動画もしくは防災担当が主催するイベントにブースを出展し、男女共同参画の視点からの防災について周知を行う。
実績 （令和７年度）	【地域福祉課】 ・相談窓口の案内カードを女性トイレに設置するなど、非常時にも携帯できるカードを配布する試みを行った。 【地域共生課】 ・日進市一斉防災訓練事前説明会への説明員としての参加およびマチテラス日進で開催された「みんなの安全防災安全フェスタ」へのブース出展を通し、男女共同参画の視点からの防災について周知を行った。
分析評価	平常時・非常時に関わらず相談支援体制を構築するために、携帯できるカードは有効であると考える。引き続き、目に留まりやすい大きなサイズのリーフレットだけでなく、携帯サイズでの相談窓口の周知も進めていく。また、防災と男女共同参画の連携が重要であることを周知できたと考える。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	日進市一斉防災訓練事前説明会への説明員としての参加および防災担当が主催するイベントへのブース出展を通し、男女共同参画の視点からの防災について周知を行う。また、相談窓口の案内カードを女性トイレに設置する。 ※令和８年度より担当課が地域福祉課から地域共生課に変更
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	66
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	①	ＤＶ等の防止に関する理解促進	
具体的な取り組み	Ａ	市民に向けたＤＶ防止理解促進の啓発	
内容		ＤＶについての正しい理解促進及びＤＶを防止するために広報誌やＳＮＳ、展示等で情報提供及び啓発を行います。	

数値目標	ＤＶ防止等に関する啓発回数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
６回	６回	５回	６回	５回	４回	７回	７回

予定 （令和７年度）	広報紙等での啓発を行う。 中学生向けにデートDV 防止の啓発を行う。
実績 （令和７年度）	【地域福祉課】 ・デートDV 防止啓発データを電子図書館に配架し、各中学校の校長先生および学校教育課長宛に生徒への周知依頼の文書を発出した。 ・公共施設トイレに DV 相談先を記載したカードを設置した。 【地域共生課】 ・人権週間に合わせ、図書館でデートDV 防止啓発のパネル展示を行った。 ・にぎわい交流館２階の人権・男女共同参画情報コーナーに DV に関する専門図書を設置した。
分析評価	デジタルネイティブ世代に対する周知方法として、電子図書館は目に留まりやすいと考えるが、引き続き周知活動は定期的に行っていく。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	広報紙等での啓発を行う。 中学生向けにデートDV 防止の啓発を行う。 ※令和８年度より担当課が地域福祉課から地域共生課に変更
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	67
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	①	ＤＶ等の防止に関する理解促進	
具体的な取り組み	Ｂ	ＤＶ二次被害防止に向けた庁内対応	
内容		市職員にＤＶ防止等に関する研修等を実施し、被害者の情報管理を市職員に徹底するとともに、ＤＶについての認識を深め二次被害防止に努めます。	

数値目標	ＤＶ防止等に関する市職員研修を受講した職員数（累計）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
239 人	36 人	0 人	66 人	0 人	132 人	150 人	300 人

予定（令和７年度）	DV 防止等に関する職員研修を実施する。
実績（令和７年度）	２～３年目の職員を対象に実施した。
分析評価	若い世代にＤＶ防止についての認識を深めてもらい、二次被害防止に努めた。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	隔年実施のため、次回は令和９年度に職員研修を実施予定。 ※令和８年度より担当課が地域福祉課から地域共生課に変更
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	68
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	Ａ	ＤＶ被害の相談先の確保	
内容		ＤＶ相談、女性相談、法律相談等を実施します。また、外部の相談機関等の情報を広報誌やＳＮＳ等を活用し、提供します。	

数値目標	女性悩みごと相談及びＤＶ・性暴力被害相談のべ相談件数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
147 件	98 件	102 件	77 件	84 件	97 件	数値把握	数値把握

数値目標	女性悩みごと相談及びＤＶ・性暴力被害相談の内、相談員よりＤＶを含むと報告があった件数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
63 件	26 件	44 件	54 件	58 件	66 件	数値把握	数値把握

予定（令和７年度）	女性悩みごと・DV 相談を原則、月４回開設し、相談窓口の周知を行う。
実績（令和７年度）	女性悩みごと・DV 相談を月４回開設し、相談窓口の周知を行った。
分析評価	月によって予約が満員で翌月にしてもらう月と、空きが出る月とばらつきがあった。 今後季節的な傾向がある場合は、日数を増やす月を作るなど検討が必要であると考える。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	女性悩みごと・DV 相談を原則、月４回開設し、相談窓口の周知を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	子育て支援課	施策 No.	69
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	Ａ	ＤＶ被害の相談先の確保	
内容		家庭児童相談室において、虐待を伴うＤＶ・面前ＤＶ等、子を巻き込んだＤＶ被害者の相談に応じます。	

数値目標	家庭児童相談室におけるＤＶ相談件数※						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
38 件	25 件	154 件	４件	９件	９件	数値把握	数値把握

予定（令和７年度）	随時、相談や支援をできる体制を継続する。
実績（令和７年度）	随時、相談や支援をできる体制をとることができた。
分析評価	他機関と連携した相談・支援体制を整え、適切に対応することができた。 この体制を継続し、相談に対応していく。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	随時、相談や支援をできる体制を継続する。
審議会意見	

※令和５年度より延人数から実人数に集計方法が変更となった。

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	70
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	Ａ	ＤＶ被害の相談先の確保	
内容		地域包括支援センター、障害者相談支援センター等関係機関と連携し、高齢者・障害のある人のＤＶ相談に応じます。	

数値目標	高齢者・障害者虐待相談件数（全体）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
８件	31 件	18 件	28 件	37 件	35 件	数値把握	数値把握

数値目標	高齢者・障害者虐待相談件数（被害女性）						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
７件	18 件	16 件	18 件	20 件	19 件	数値把握	数値把握

予定（令和７年度）	引き続き、地域包括支援センター、障害者相談支援センター等関係機関と連携し、高齢者・障害のある人のＤＶ相談に応じる。
実績（令和７年度）	令和７年度の虐待相談 35 件に占める、被害者が女性である割合は 54%となっており、やや女性が被害者となるケースが多い傾向にある。
分析評価	地域包括支援センター、障害者相談支援センター等関係機関との連携体制も確保されており、個々の相談案件に対し、きめ細やかな対応を実施している。実績値からの分析では毎年度、女性が被害者となる傾向が表れていることから、現状の相談実施機関の受け入れ体制としては男女問わずオープンな状況で運営ができていると考える。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	地域包括支援センター、障害者相談支援センター等関係機関と連携し、高齢者・障害のある人のＤＶ相談に応じる。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	市民課	施策 No.	71
基本目標	Ｖ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	Ｂ	ＤＶによる住民基本台帳閲覧制限支援	
内容		ＤＶ被害者の住民基本台帳の閲覧や住民票の交付を制限し、ＤＶ被害者に関する情報の保護・管理を適切に行います。	
予定 （令和７年度）	住民票の写し、戸籍の附票の写しなどの交付制限を実施し、ＤＶ被害者に関する情報の保護・管理を適切に行う。 他市町及び他部署との連携を密にし、ＤＶ被害者に対する身体の安全確保に努める。		
実績 （令和７年度）	住民票の写し、戸籍の附票の写しなどの交付制限を実施した。 他市町及び他部署との連携を密にし、ＤＶ被害者に対する身体の安全確保に努めた。		
分析評価	ＤＶ被害者に関する情報の保護・管理を適切に行うことが出来ている。 他市町及び他部署との連携を適切に行うことが出来ている。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	住民票の写し、戸籍の附票の写しなどの交付制限を実施し、ＤＶ被害者に関する情報の保護・管理を適切に行う。 他市町及び他部署との連携を密にし、ＤＶ被害者に対する身体の安全確保に努める。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	72
基本目標	Ⅴ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	C	愛知県女性相談センターと連携した一時保護の実施	
内容		県女性相談センター、警察等関係機関と協力し、ＤＶ被害者の適切な一時保護をします。	

数値目標	県女性相談センターへの一時保護依頼件数						
令和元年度（現況値）	令和３年度実績	令和４年度実績	令和５年度実績	令和６年度実績	令和７年度実績	令和７年度（目標値）	令和 12 年度（目標値）
０件	０件	０件	―	０件	０件	数値把握	数値把握

予定（令和７年度）	県女性センターが実施する会議に職員が参加し、女性支援や DV 対策についての知識を深める。また、一時保護が必要な案件が出てきた場合の流れについて確認する。
実績（令和７年度）	令和７年度尾張東部地域困難を抱える女性支援及び DV 防止実務者会議出席
分析評価	女性相談支援センターの相談状況について情報共有及び意見交換を行った。 女性相談から一時保護につながるような緊急性の高い相談はなかったが、今後いつ一時保護事案が発生してもスムーズに対応できるようフローを担当職員で把握しておくことが重要である。
予定（令和８年度）（改善策案含む）	県女性センターが実施する研修に職員が参加し、一時保護が必要な案件が出てきた場合の流れについて確認する。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	73
基本目標	Ⅴ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	D	ＤＶ被害者を支援するための庁内連携体制の強化	
内容		ＤＶ被害者支援の体制を整えるため、市民協働課、子育て支援課、地域福祉課を中心とした関係各課のネットワークを充実します。	
予定 （令和７年度）	重層的支援体制整備事業に他課の参加及び協力と支援体制について情報共有やケース検討を行う。		
実績 （令和７年度）	重層的支援体制整備事業に該当する DV ケースは０件だった。		
分析評価	各部署で連携を図りながら取りこぼしの無いように努めることが重要であると考える。		
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	今後も上層的支援体制整備事業を念頭に置きながら DV ケースの支援を進めていく。 関連部署との連携を密に行っていく。		
審議会意見			

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告

日進市男女平等推進状況報告書（令和７年度）

担当課	地域福祉課	施策 No.	74
基本目標	Ⅴ	ドメスティック・バイオレンス等の防止と被害者を支援する体制づくり（ＤＶ防止法市町村基本計画）	
施策の方向	②	ＤＶ被害者の支援	
具体的な取り組み	E	ＤＶ被害者を支援するための外部機関の活用・連携	
内容		公的機関及び民間ＤＶ被害者支援団体等と連携し、ＤＶ被害者を支援する体制を構築します。	

予定 （令和７年度）	公的機関や民間支援団体に連携がとれる体制作りを行う。
実績 （令和７年度）	女性悩みごと・DV 相談業務を委託している公益財団法人名古屋 YWCA と連携を図りながら、DV 被害者の相談支援を行った。
分析評価	女性悩みごと・DV 相談を受けてもらい、ＤＶ被害者支援に努めた。日程が合わない人に対しては県の女性相談センターを紹介するなどしてとりこぼしのないように実施した。
予定 （令和８年度） （改善策案含む）	引き続き、女性悩みごと・DV 相談業務を委託している公益財団法人名古屋 YWCA と連携を図りながら、DV 被害者の相談支援を行う。
審議会意見	

※第３次日進市男女平等推進プランの施策に対する実施状況報告